

# 派遣海賊対処行動支援隊を派遣

## DEPLOYMENT SUPPORT-GROUP FOR COUNTER PIRACY ENFORCEMENT



第760号

令和2年2月18日

統率方針

先進作戦集団として  
使命を完遂する。

要望事項

- 一、国を守る気概
- 一、即動・強靱
- 一、チーム北海道

発行：北部方面隊総監部広報室



派遣隊員

北部方面隊(総監吉田陸将)は、第13次派遣海賊対処行動支援隊として、第2師団司令部(第2師団司令部、第3普通科連隊、第25普通科連隊、第26普通科連隊、第2特科連隊、第2後方支援連隊、第2通信大隊及び

北部方面隊(総監吉田陸将)は、第13次派遣海賊対処行動支援隊として、第2師団司令部(第2師団司令部、第3普通科連隊、第25普通科連隊、第26普通科連隊、第2特科連隊、第2後方支援連隊、第2通信大隊及び

### アデン湾におけるシーレーンの安全確保のために

海賊対処行動航空隊の活動拠点の警備や拠点の維持管理等の任務にあたるものである。1月6日に旭川駐屯地において行われた出国行事には、地元選出の道議会議員等多数の来賓及び派遣隊員

海賊対処行動航空隊の活動拠点の警備や拠点の維持管理等の任務にあたるものである。1月6日に旭川駐屯地において行われた出国行事には、地元選出の道議会議員等多数の来賓及び派遣隊員

旭川空港及び新千歳空港において家族等に見送られた派遣隊員は、現地での任務に就く。



出国行事



師団長訓示



空港での見送り



駐屯地での見送り

## 令和2年、北部方面隊が本格的に始動



滝川市街を車両行進(第10即応機動連隊)



任務完遂と安全を祈願し、目入れする総監



連隊長を先頭に駆け足(第26普通科連隊)



航空機編隊飛行(北部方面航空隊)



安全祈願(第5戦車大隊)



スキー行進(第7化学防護隊)

### 各部隊等訓練始め

北部方面隊各部隊等は、令和2年2月18日(初日)となる訓練始めを実施した。それぞれの部隊等は、駆け足、スキー行進、車両行進、航空機による編隊飛行等、部隊の特性に応じた訓練を実施し、任務完遂と安全を祈願するとともに、令和2年がさらなる飛躍の年となるよう祈念した。



# 第7師団 総合戦闘射撃

## 実戦的・実地的な状況下で訓練

第7師団(師団長前田陸将)は、12月9日から13日までの間、北海道大演習場において、総合戦闘射撃訓練を実施した。

訓練は増強普通科連隊及び増強戦車連隊の各級指揮官の戦闘指揮能力を組織化し、同の火力を組織化し得る能力の向上を図ることを目的に、総合戦闘力を最大限に発揮できるような場を設定して実施した。

本訓練では、火力による障害処理掩護態勢の確立、間隙射撃による攻撃前進、第一線小隊長による実砲弾の観測・弾着誘導、情報と火力の連携による火力の組織化及び戦闘結果に応じた部隊運用等を演練した。

車連隊をはじめ、配属・協同部隊として参加した第7特科連隊、第7高射特科連隊、第7施設大隊、第7後方支援連隊、北部方面航空隊、北部方面対空隊、北部方面対艦隊は、一連の厳しい状況を克服し、実戦的・実地的な状況において弾先で戦いに勝つべく、練度を向上させ、任務を完遂した。



89式装甲戦闘車の射撃



90式戦車の射撃



87式高射機関砲の射撃



92式地雷原処理車による地雷原の処理



指揮を執る連隊長

# 豪州における射撃競技会選考

北方から5名が選考され豪州射撃へ参加



選手用帽子を授与される隊員

11月11日から12月25日まで、富士学校が実施した豪州における射撃競技会に伴う集合訓練の第2次選考(最終選考)射撃において、北方から選手5名が選考された。選考された選手は、3月中旬から予定されている豪州における射撃競技会に陸上自衛隊代表として参加する。

選考結果は次の通り。

【戦闘射撃の部】

第28普通科連隊	篤史
第3等陸曹伊田	
第11普通科連隊	信弥
第3等陸曹成田	
第3等陸曹関澤	佑太
第26普通科連隊	
第3等陸曹永井	将平

【狙撃の部】

第10即応機動連隊	
第3等陸曹酒井	太志

# 第5旅団 指揮所訓練

## 組織的かつ能率的な指揮幕僚活動を演練

第5旅団(旅団長小瀬陸将補)は、12月11日から15日までの間、帯広駐屯地及び東千歳駐屯地等において、旅団指揮所訓練を実施した。

訓練は、陣地攻撃の場面を捉え、北部方面指揮所訓練支援隊の統制支援を受け、指揮所訓練統制支援システム(ICSE)を活用して行われた。

旅団長は、訓練に先立ち「情報と火力の優越を図れ」「敵が準備する情報と火力の連携を克服せよ」「敵の各種攻撃からの抗堪性を向上及び兵站・衛生等の作戦基盤の維持」「主導的な作戦・戦闘指導を可能とする指揮幕僚活動」の4点を要望した。

訓練に参加した旅団隷下各部隊、第4特科群、第13施設群、第1対戦車ヘリコプター隊及び北部方面対空隊は、対艦隊活動を実施し、対抗部隊である北部方面混成団との攻防が繰り広げられる中、所望の成果を得て訓練は終了した。



旅団指揮官会議



指揮幕僚活動

# 新渡道訓練

## 本格的な冬季訓練を前に必要な知識・技能を訓練

方面隊は、北部方面混成団長(伊崎1佐)を担任官として、新渡道訓練を実施した。

本訓練は新たに着任した北部方面隊の将官部隊長等及び連隊長等のうち、スキー等教育訓練基準に基づき教育訓練を受け、必要のない者に対し、必要な資質及び識能の向上を図ることを目的に積雪寒冷地において実施した。

実技訓練では、かじじきの装着・脱着要領等の実習、遭難者救助、凍傷等寒冷障害の予防・処置、積雪地における野戦築城、雪洞及びイグルー構築、飯ごう炊き、雪中露営、スキー教練、スキー技術、各個の戦闘訓練、スキー行進、アキオ曳行等を実施した。

本格的な冬季訓練を前に訓練管理者として必要な知識・技能を修得させ、本訓練は終了した。



戦闘訓練



冬季装備品の説明



イグルー構築



スキー訓練



# 厳冬期北海道防災総合訓練

## 厳冬期における災害対処能力を向上

方面隊は1月25日、26日の両日、国立北見工業大学において実施された、北海道が主催する厳冬期北海道防災訓練に参加した。訓練は、道内各市町村の冬季における災害対処能力の向上を目的に行われた。

入浴支援、給食支援、避難所運営支援を担当した北部方面隊1佐は、内閣府指針である「避難所における良好な生活環境の確保」に対応した支援要領及び厳冬期における入浴支援器材の凍結防止に関する対応

必要領を演練するとともに、即応予備自衛官14名の招集訓練を併せて実施して、練度向上を図った。また、本訓練を通じて、訓練参加者である自治体の防災担当者に対して、給食・入浴支援要領等について理解の促進を図ることができた。



入浴支援(足湯)準備



給食支援(主食の炊飯)



入浴支援(即応予備自衛官)

# 国民保護共同図上訓練

## 国際的なスポーツイベント開催を見据えて

方面隊は1月21日、内閣官房、北海道及び札幌市が共同で実施する北海道国民保護共同図上訓練に参加した。

訓練は、国際的なスポーツイベント開催期間中における、札幌市内での緊急対処事

態を想定して、関係機関等の初動対処情報連絡調整等、各種対応要領の向上及び関係機関との連携強化を目的に行われた。北海道及び札幌市の緊急対処事態対策本部運営において、連絡幹部と関係機関との調整を円滑に実施するとともに、関係機関との合同対策協議会において、被害状況や、今後の対処要領等について情報共有を図り、所望の成果を収め、訓練を終了した。



関係機関との調整



合同対策協議会



丘珠駐屯地

# 各駐屯地 新成人祝賀行事

方面隊はそれぞれの駐屯地において、新成人の祝賀行事を行いました。

色々な趣向を凝らした行事で祝福を受けた新成人たちは自衛隊員として、社会人としての自覚を胸にさらなる飛躍を誓いました。



新成人のまじ

上富良野駐屯地



祝別海駐屯地成人式

別海駐屯地



北恵庭駐屯地



真駒内駐屯地

# 着任部隊長紹介



真駒内駐屯地業務隊長  
1等陸佐  
赤羽根 禎英

昭和41年生まれ  
出身地 北海道  
明治大学

# 道内各地 冬のイベント 協力を開始

方面隊は、毎年北海道内各地で冬のイベント協力を行っています。今年は例年にならぬほどの雪不足ですが、隊員は地域のみなさまのために一生懸命頑張っています。



紋別流水まつり



くしろ冬まつり



旭川冬まつり



さっぽろ雪まつり



とまこまいスケートまつり





表彰を受ける北恵庭支部長

共済組合本部長表彰  
12月19日、防衛省共済組合本部長表彰式がグランドヒル市ケ谷(東京都新宿区)において行われ、北方管内からは北恵庭支部(支部長 山田 2 佐)が受賞した。

本表彰は、福利厚生施策を積極的に推進して、防衛省共済組合業務の的確な運営に寄与した功績が顕著であった支部に対して授与されるものである。北恵庭支部は、平成31年に米国の実動訓練(NTC19)参加前に公務出張海外旅行、保険等説明会を行い、訓練参加者全員が公務出張海外旅行保険の最高限度額に加入し、勤務できる態勢を整え、立派なクラブの運営に、隊員クラブの向上と魅力の推進策及び、隊員クラブの向上と魅力の推進策を配する等、共済業務を広報した。島松支部

本表彰は、福利厚生施策を積極的に推進して、防衛省共済組合業務の的確な運営に寄与した功績が顕著であった支部に対して授与されるものである。北恵庭支部は、平成31年に米国の実動訓練(NTC19)参加前に公務出張海外旅行、保険等説明会を行い、訓練参加者全員が公務出張海外旅行保険の最高限度額に加入し、勤務できる態勢を整え、立派なクラブの運営に、隊員クラブの向上と魅力の推進策及び、隊員クラブの向上と魅力の推進策を配する等、共済業務を広報した。島松支部



北部方面統括支部長表彰

本表彰は、福利厚生施策を積極的に推進して、防衛省共済組合業務の的確な運営に寄与した功績が顕著であった支部に対して授与されるものである。北恵庭支部は、平成31年に米国の実動訓練(NTC19)参加前に公務出張海外旅行、保険等説明会を行い、訓練参加者全員が公務出張海外旅行保険の最高限度額に加入し、勤務できる態勢を整え、立派なクラブの運営に、隊員クラブの向上と魅力の推進策及び、隊員クラブの向上と魅力の推進策を配する等、共済業務を広報した。島松支部

本表彰は、福利厚生施策を積極的に推進して、防衛省共済組合業務の的確な運営に寄与した功績が顕著であった支部に対して授与されるものである。北恵庭支部は、平成31年に米国の実動訓練(NTC19)参加前に公務出張海外旅行、保険等説明会を行い、訓練参加者全員が公務出張海外旅行保険の最高限度額に加入し、勤務できる態勢を整え、立派なクラブの運営に、隊員クラブの向上と魅力の推進策及び、隊員クラブの向上と魅力の推進策を配する等、共済業務を広報した。島松支部

防衛省共済組合本部長表彰及び統括支部長表彰

オピニオン

第8期方面隊オピニオンリーダー 小野 浩二



平成30年4月より第8期オピニオンリーダーとして大役を拝命させていただき微力ではありますが個人として陸上自衛隊北部方面隊の活動を一般国民の皆様にも少しでも理解していただけるよう情報発信をさせて頂いております。

3年連続で参加させていただきました富士総合火力演習につきましても行った人でないといけない自衛力の凄さに大いに驚きました、普段テレビやネットでしか目に入らない光景を実際に自分の目で見て国を守る大変さや苦労されている部分がしっかりと自分にも伝わり本当に自衛官皆様の継続されている訓練や努力に感謝の気持ちしか出てこないと思っています。

2011年3月11日に起きた東日本大震災では自分の家族の安否が確認できない隊員がいるにもかかわらず被災地に赴き救助活動されている自衛官の姿を演習や記念行事で思いとして重なります。一般民間人、ボランティアでは到底できない危険な任務を遂行している姿を一人でも多くの人に伝えたいわかってもらいたい、認めてもらえるよう自分の目でしっかりと見て、付け加えず正しい情報発信を行ない一人でも多くの方に理解していただけるように努めてまいりたいと思います。

現在日本は隣国を含め大国の脅威にさらされている状況であり今後の世界情勢を考える上で国防は切っても切れない状況と判断しております、人、モノ、財産、故郷、文化、大事な日本を守っていくためにもこれからも自衛力は絶対に必要であり将来の子供たちにとっても絶対不可欠な存在だと思います。憲法改正を含め将来の日本国のために正しく判断、行動とれるようオピニオンリーダーとして微力ではありますが活動をしたしたいと思います。

【株式会社 秀岳荘 代表取締役社長】

令和2年度自衛官等募集案内

Table with 4 columns: 募集種目, 受付期間, 試験期日, 合格発表. It lists various recruitment categories like 幹部候補生, 医科・歯科幹部, 技術海上幹部, etc., with their respective application and exam dates.

北部方面隊写真コンテスト ノーザンアーミー・フォトコンテスト2019



受賞した13名

多数の応募作品の中から特に優れた13作品を表彰するとともに、令和2年北部方面隊カレンダーに掲載しました。

令和2年 北部方面隊カレンダー

北部方面隊ホームページから閲覧、ダウンロードができます。

北部方面隊 検索

戦没者忠魂碑を一冊の記録に



表紙の題字は 柏木百光氏による揮毫

OBの井上氏は戦没者を慰霊する全道各地の忠魂碑を約4年半の歳月をかけて独自に調査し、522基の所在地や建立の経緯をまとめた記録本「魂 忠魂碑道内戦没者の慰霊をまとめた記録本」を井上氏は忠魂碑の適切な管理に役立ててもらおうと、北海道庁、道内にある各駐・分屯地及び海上・航空自衛隊基地に記録本を寄贈している。



著者 井上 和男 氏

著者の紹介 昭和26年生まれ、岐阜県出身 自衛隊生徒12期生 主にヘリコプターパイロットとして活躍 北部方面総監部庶務班長を最後に定年退職後、サッポロビール株式会社を経て、北海道物流開発株式会社において専務取締役兼業務部長として勤務

自衛隊OB 活躍を紹介

◆他の種目や詳しい内容は最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



令和2年が始まり、1ヶ月あまりが経過し、記録的な積雪不足で、2月に入ってから寒波の影響で、年並みの積雪となり、ニューズ等では「帳尻合わせ」と表現して、各方面隊は各部隊等様々な形で訓練を開始し、厳冬に負けない強い姿を見せており、た、第2師団は1月6日からジブリ共和国へ部隊を派遣し、活動を開始しています。おいて、道内各地にお力として、雪像等の制作を行っていただくと、厳しい寒さを克服し、国家の安全と地域に貢献する隊員の姿を是非ご覧いただけます。

編集後記